



新赴任医師の紹介

臨床研修医 もりしま 盛島 れんと 練人



外科後期研修医として十和田に3ヵ月間お世話になる事になりました。生粋の青森育ちですが、十和田は初めての土地となります。至らぬ点、ご迷惑をお掛けする事多々あるかもしれませんが、十和田の医療に少しでも貢献できるよう、全力を尽くしていきますので、どうぞ宜しくお願い致します。



臨床病理検討会 (CPC) 開催報告

1年次研修医 水沼直央



令和2年12月1日、今年度第2回目となる臨床病理検討会(CPC)が開催されました。今回も東北大学大学院医学系研究科 病理診断学分野 教授 笹野公伸先生にお越しいただき、剖検所見、病理診断についてご解説いただきましたので、ここにご報告いたします。

まず1年次研修医(中村、水沼)が剖検症例の臨床経過を呈示し、臨床上の疑問点を参加者で共有した上で討議を行いました。今回の症例は原発不明癌でお亡くなりになった症例で、病理解剖においても肉眼的に明らかな病変を特定できませんでした。しかしながら、笹野先生の病理診断から展開される解説により、パズルのように多数の疑問点が組み合わされ、最終的な診断へと至りました。まさに病理診断なくては死因を解明できなかった症例であり、病理解剖・病理診断の意義を実感しました。

最後になりますが、病理解剖とCPCには研修医一同で参加させていただきました。これらのご遺族をはじめ主治医や病理医の先生、検査技師さんの協力の下に行われています。この場を借りて感謝申し上げるとともに、あらためて患者様のご冥福をお祈りいたします。



すこ
市民健やか
ゼミナール

『すこゼミ』は無料・予約不要で誰でも気軽に参加できる健康講座です。
1回参加ごとに「健康とわだポイントラリー」10ポイント!



1月開催 「最新の放射線治療について」 日時: 1/27 (水) 午後4~5時

講師: 放射線科 副技師長 小川 佐智男 場所: 別館2階講堂

2月開催 2/24(水) 「検査のプロが教えるウイルス性肝炎の豆知識」

講師: 臨床検査科 臨床検査技師/青森県肝炎医療コーディネーター 前山 宏太



「じゅんちゃん一座」受賞報告

座長
精神神経科診療部長 竹内淳子

2011年12月、寸劇を通じて認知症の普及啓発活動に取り組む「じゅんちゃん一座」を立ち上げ、市民・保健師・ケアマネージャーらの多機関・多職種で活動してきました。精神科医師の専門的な「講義」と方言を交えたユーモアあふれる「寸劇」を組み合わせ、幅広い世代に認知症の症状や対応方法を伝え、2020年11月に公演回数200回に到達しました。

この度、活動が評価され、第55回社会貢献者表彰(社会貢献支援財団)、第18回読売福祉文化賞高齢者部門(読売光と愛の事業団)を受賞、第9回杉浦地域医療振興助成の対象に選考されました。受賞等は一一座座員のさらなる活動継続の力となりました。また、一一座員ひとりひとりとの出会いに感謝し、そして様々な形で一座を応援して下さいの皆様へ受賞の報告ができることに感無量です。

2020年、新型コロナウイルスの感染拡大による新しい生活様式により、認知症の人が周囲の人から支援を受けながら、その人らしい生活を送ることが、以前にも増して困難な状況になり、「新しい生活様式」が必要な時代におけるケアのあり方を模索する必要に直面しています。あわせて、一座の「公演」も「新しい生活様式」に即した形でのあり方に変革し実践するという課題に直面しています。この課題をネガティブに捉えることなく、コロナ禍にある今だからこそより深く認知症の人たちへの適切な支援のあり方を探り、さらに認知症と共生する社会を作り上げていくための方法を模索しながら、活動継続していきます。



総合受付に大型モニター

総合受付壁面の大型モニターでは病院からのお知らせを、多言語で表示しています。設置には外国人患者受入体制整備へ向けた国による助成を受けており、コロナ予防や、健康づくりに役立つ情報等もイラスト入りでわかりやすく映しています。エントランスをご利用の際はぜひご注目ください。



**ご来院くださる皆様の安心・安全のため
病院除雪隊は春まで頑張って参ります!**



外来担当医表

※随時更新しておりますので、下記のURLからのご確認をお願いします。

<http://www.hp-chuou-towada.towada.aomori.jp/old/03sinryo/03gairaiDoctorList.html>